【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年7月8日(2024.7.8)

【公開番号】特開2024-28424(P2024-28424A)
【公開日】令和6年3月4日(2024.3.4)
【年通号数】公開公報(特許)2024-040
【出願番号】特願2024-1614(P2024-1614)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和6年6月28日(2024.6.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１手段および第２手段と、前記第１手段および前記第２手段に第１接続体および第２接続体がそれぞれ接続可能に構成される接続手段と、を備え、前記第１手段の所定部に配設される第１配設体が前記第１手段と前記接続手段の前記第１接続体との間に介在され得るように構成され、前記第２手段の特定部に配設される第２配設体が前記第２手段と前記接続手段の前記第２接続体との間に介在され得るように構成される遊技機において、
前記第１接続体は、前記第１配設体の一部へ向けて突設され得る態様で構成される第１接続体側突部を備え、前記第１接続体と前記第１手段とが前記接続された状態において、前記第１接続体が前記第１手段との接続を解除する方向に変位される場合には、前記第１接続体側突部の少なくとも一部が前記第１配設体に当接され得るように構成され、前記第２接続体は、前記第２配設体の一部へ向けて突設され得る態様で構成される第２接続体側突部を備え、前記第２接続体と前記第２手段とが前記接続された状態において、前記第２接続体が前記第２手段との接続を解除する方向に変位される場合には、前記第２接続体側突部の少なくとも一部が前記第２配設体に当接され得るように構成され、
前記接続手段は、前記第１接続体および前記第２接続体を連結可能に構成される連結体を備え、その連結体において前記第１接続体側の複数箇所および前記第２接続体側の他の複数箇所が切断された場合に、前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から前記第１接続体に連結される部分までの第１連結体および前記第１接続体と、前記連結体のうち切断された前記第２接続体側の前記他の複数箇所から前記第２接続体に連結される部分までの第２連結体および前記第２接続体と、前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から切断された前記第２接続体側の前記他の複数箇所までの中間連結体とに分離され得るように構成され、
前記第１接続体と前記第１手段とが接続された状態で前記連結体における前記第１接続体側の前記複数箇所が切断され、前記接続手段が前記第１連結体および前記第１接続体と前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から前記第２接続体に連結される部分までの前記連結体の一部および前記第２接続体とに分離された場合において、前記第１接続体は、前記第１手段に接続された状態で維持され得るように構成されることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
第１手段および第２手段と、それら第１手段および第２手段に接続可能に構成される接続手段と、を備えた遊技機が知られている（特許文献１）。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
しかしながら、上述した従来の遊技機では、接続手段に関して改善の余地があるという問題点があった。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、接続手段に関して改善できる遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、第１手段および第２手段と、前記第１手段および前記第２手段に第１接続体および第２接続体がそれぞれ接続可能に構成される接続手段と、を備え、前記第１手段の所定部に配設される第１配設体が前記第１手段と前記接続手段の前記第１接続体との間に介在され得るように構成され、前記第２手段の特定部に配設される第２配設体が前記第２手段と前記接続手段の前記第２接続体との間に介在され得るように構成されるものであり、前記第１接続体は、前記第１配設体の一部へ向けて突設され得る態様で構成される第１接続体側突部を備え、前記第１接続体と前記第１手段とが前記接続された状態において、前記第１接続体が前記第１手段との接続を解除する方向に変位される場合には、前記第１接続体側突部の少なくとも一部が前記第１配設体に当接され得るように構成され、前記第２接続体は、前記第２配設体の一部へ向けて突設され得る態様で構成される第２接続体側突部を備え、前記第２接続体と前記第２手段とが前記接続された状態において、前記第２接続体が前記第２手段との接続を解除する方向に変位される場合には、前記第２接続体側突部の少なくとも一部が前記第２配設体に当接され得るように構成され、前記接続手段は、前記第１接続体および前記第２接続体を連結可能に構成される連結体を備え、その連結体において前記第１接続体側の複数箇所および前記第２接続体側の他の複数箇所が切断された場合に、前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から前記第１接続体に連結される部分までの第１連結体および前記第１接続体と、前記連結体のうち切断された前記第２接続体側の前記他の複数箇所から前記第２接続体に連結される部分までの第２連結体および前記第２接続体と、前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から切断された前記第２接続体側の前記他の複数箇所までの中間連結体とに分離され得るように構成され、前記第１接続体

と前記第１手段とが接続された状態で前記連結体における前記第１接続体側の前記複数箇所が切断され、前記接続手段が前記第１連結体および前記第１接続体と前記連結体のうち切断された前記第１接続体側の前記複数箇所から前記第２接続体に連結される部分までの前記連結体の一部および前記第２接続体とに分離された場合において、前記第１接続体は、前記第１手段に接続された状態で維持され得るように構成される。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
請求項１記載の遊技機によれば、接続手段に関して改善できる。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】１５１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【１５１１】
Ｗ１０　　パチンコ機（遊技機）
Ｗ２００，Ｗ２２００，Ｗ４２００，Ｗ７２００，Ｗｂ２００，Ｗｅ２００，Ｗｊ２００，Ｗｌ２００，Ｗｍ２００，Ｗｏ２００，Ｗｑ２００，Ｗｒ２００，Ｗｔ２００，Ｗｖ２００　　ボックスカバー（第１手段）
Ｗ２２０　　平面部（第１手段の所定部）
Ｗ３００，Ｗ２３００，Ｗ４３００，Ｗ５３００，Ｗ６３００，Ｗｂ３００，Ｗｅ３００，Ｗｊ３００，Ｗｋ３００，Ｗｍ３００，Ｗｎ３００，Ｗｓ３００，Ｗｕ３００　　ボックスベース（第２手段）
Ｗ３２０，Ｗｅ３２０　　平面部（第２手段の特定部）
Ｗ５００，Ｗ２５００，Ｗ３５００，Ｗ４５００，Ｗ５５００，Ｗ８５００，Ｗ９５００，Ｗａ５００，Ｗｂ５００，Ｗｃ５００，Ｗｄ５００，Ｗｅ５００，Ｗｆ５００，Ｗｇ５００，Ｗｈ５００，Ｗｉ５００，Ｗｊ５００，Ｗｋ５００，Ｗｌ５００，Ｗｍ５００，Ｗｎ５００，Ｗｏ５００，Ｗｐ５００，Ｗｑ５００，Ｗｕ５００，Ｗｖ５００，Ｗｗ５００，Ｗｘ５００，Ｗｙ５００　　保護カバー（接続手段）
Ｗ５１０，Ｗ２５１０，Ｗ３５１０，Ｗｐ５１０，Ｗｑ５１０　　背面壁部（連結体の一部）
Ｗ５１０　　背面壁部（連結体の一部）
Ｗ５２０，Ｗ２５２０，Ｗ３５２０，Ｗｐ５２０，Ｗｑ５２０　　正面壁部（連結体の一部）
Ｗ５２０　　正面壁部（連結体の一部）
Ｗ５３０ａ，Ｗ２５３０ａ，Ｗ３５３０ａ，Ｗｂ５３０ａ，Ｗｅ５３０ａ，Ｗｆ５３０ａ，Ｗｇ５３０ａ，Ｗｊ５３０ａ，Ｗｌ５３０ａ，Ｗｏ５３０ａ，Ｗｐ５３０ａ，Ｗｑ５３０ａ，Ｗｖ５３０ａ，Ｗｙ５３０ａ　　係合部（第１接続体）
Ｗ５３０ａ　　係合部（第１接続体）
Ｗ５３０ｂ，Ｗ２５３０ｂ，Ｗ３５３０ｂ，Ｗｂ５３０ｂ，Ｗｍ５３０ｂ，Ｗｎ５３０ｂ，Ｗｕ５３０ｂ　　係合部（第２接続体）
Ｗ５３０ｂ　　係合部（第２接続体）
Ｗ５３１ａ，Ｗｅ５３１ａ，Ｗｆ５３１ａ　　連結片（連結体の一部）
Ｗｅ５３１ａ　　連結片（連結体の一部）
Ｗ５３１ｂ，Ｗ２５３１ｂ，Ｗ３５３１ｂ，Ｗ８５３１ｂ，Ｗ９５３１ｂ，Ｗｗ５３１ｂ，Ｗｘ５３１ｂ　　連結片（連結体の一部）
Ｗ４５３４，Ｗ５５３４，Ｗｑ５３４，Ｗｕ５３４，Ｗｖ５３４　　突起（第１接続

体側突部、第２接続体側突部）
ＷＳＬ　　封印シール（第１配設体、第２配設体）